

<学校長より（令和8年3月1日）>

3月1日（日）、日曜日ということもあり、多くの保護者の皆様にご参列いただき、盛大に卒業証書授与式を挙行できましたことを大変嬉しく思います。

2月27日（金）には、例年であれば表彰式・同窓会入会式と続くのですが、今年度は表彰式に先立ち「成績優秀生徒と語る会」を開催いたしました。表彰式の前に行われたこともあり、在校生の姿がとても印象的でした。

卒業生の皆さんが自信に満ちて語る姿に、「さすがだな」「本当にすごい」と感じずにはいられませんでした。3年間の努力や、検定試験での悔しさを乗り越えて再挑戦した経験など、目の前の先輩が語る言葉は、在校生にとって大きな刺激となり、これからの目標を見つけるきっかけになったことと思います。

続いて行われた同窓会入会式では、宮嶋会長のフランクでユーモアあふれるご祝辞の後、石原副会長、酒井役員様からも心温まる励ましのお言葉をいただき、終始和やかな雰囲気での式となりました。

そして本日の卒業式。卒業生はもちろん、在校生の姿も大変立派でした。あと1年、あるいは2年頑張れば、自分たちもあの舞台に立つのだという思いを胸に刻んでいたように見受けられました。卒業証書授与での卒業生の力強い「はい」という返事には、頼もしさを感じました。

山内県議様からの温かいご祝辞に続き、育友会長の酒井様からは、祝辞原稿を見ることなく、まっすぐに想いの込められたお言葉をいただきました。心のこもった送辞、そして丸谷君による答辞は、一語一語に深い思いが込められており、大変感動的でした。

そして何よりも、式の最後の校歌斉唱。卒業生が大きな声で歌い上げる姿に、思わず胸が熱くなりました。あっという間の70分。本当に素晴らしい卒業式でした。

この成功は、関わったすべての方々の方々の力の結晶であると、あらためて感じております。

3月4日（水）は、新しい1年生を迎えるための入学者選抜です。4月7日の入学式で、新たに本校の一員となる生徒を迎える日を楽しみにしています。

以下に、本日私が「式辞」として読み上げた全文を掲載いたします。

【式辞】

やわらかな光の中で桜のつぼみが膨らみ、春の到来に備えている穏やかな今日の良き日に、岐阜県議会議員 山内房壽 様、同窓会長 宮嶋英治 様、育友会長 酒井真吾 様をはじめ多くのご来賓のご臨席を仰ぎ、本日ここに卒業証書授与式を挙行できることを、卒業生はもちろん、本校職員・生徒一同、心から喜んでおります。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございませう。長い間お子様を支え、励ましてこられた皆様の喜びはひとしおだと思ひます。心からお祝い申し上げるとともに、これまで本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまし

たことに深く感謝いたします。誠にありがとうございました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんの努力と成果を心から誇りに思います。

本校は、「質実剛健・明朗闊達」の校訓のもと、誠実で勤勉な人間性豊かな産業人の育成に努め、多くの優秀な卒業生を輩出してきました。三年前、桜の花が咲き誇る登校坂を登ったことを思い出してください。それからの三年間、皆さんはこの坂を登りながら、多くのことを学び、日々研鑽を積み重ね、成長してきました。そして今日、晴れて卒業の日を迎えました。授業、部活動、学校行事、友人との絆、先生との何気ない会話など、これまでの様々な記憶が心に浮かんでいることでしょう。

今年度、本校では「探究」を大きなテーマとして取り組んできました。探究とは、物事の本質に迫り、自ら問い、考え、学びを深めていく営みです。課題研究での主体的な取り組み、学校祭で仲間を全力で応援した瞬間、部活動で諦めず努力を重ねる姿—そうした姿の一つひとつに、皆さんの“探究する力”がしっかりと宿っていました。

孔子の言葉に、「学びて思わざれば則ち罔（くら）し、思ひて学ばざれば則ち殆（あやう）し。」とあります。学ぶだけでも、考えるだけでも足りない。知識を吸収するだけでなく、自ら考え、問い続ける姿勢こそが、皆さんの未来を切り拓く力となります。

どうか、学びの姿勢と探究の歩みを止めることなく、自分の言葉で考え、自分の力として、強く生き抜いてください。

卒業生の皆さんは、この三年間、学びに向き合い、多くの経験を積み重ね、確かな成長を遂げてこられました。

しかし、皆さんがこれから歩む人生は、これまで以上に変化が激しく、予測のつかない時代です。だからこそ、学び続けること、そして、学んだことを自らで深く考え、確かな判断へとつなげていくことが、大切なのです。

冷静に今の自分と向き合い、DX化の波にのまれることなく、できることを全力で取り組むことができる力が備わっているはずです。自信をもって挑んでいきましょう。職員一同、応援しています。

皆さんの未来が、明るく、希望に満ちたものであることを心から祈念しています。これからも「大いに学び、考え、楽しむ」人生を送り、社会に貢献する素晴らしい人材として活躍されることを期待しています。

令和八年三月一日

岐阜県立土岐商業高等学校長 服部 幸広